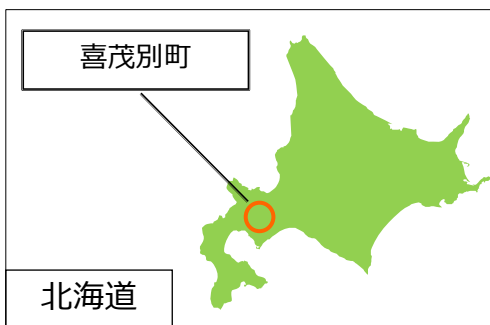


取組のポイント

- ◆商品開発のスタート時より地域外への販売を強く意識して取組
- ◆販路拡大に向け道内各種イベントの実践販売や商談会に参加し、バイヤーや最終消費者の反応を確認
- ◆全国規模の商談会に出展し、看板商品が新商品開発に関するコンテストにて高評価（64品中3位）獲得。これを契機として地域外への販路開拓に成功

地区の概要

- ◆ 位置
北海道喜茂別町



- ◆ 活用した地域資源
馬鈴薯、コーン、アスパラガス
- ◆ 事業実施主体
喜茂別町
- ◆ 主な取組団体等
きもべつ観光協会、
商工会、農業協同組合
- ◆ 事業実施期間
R1～R3

取組の特色

地域資源の調査や付加価値向上等の取組

- ◆商品開発の検討に向け、イベント等でアンケート実施。消費者の声から開発商品のアイディア形成（看板商品を馬鈴薯商品に設定）
- ◆町外への販売のため日持ちを良くする製造手法等採用（真空フライヤ・レトルト活用等）



【看板商品】
（じゃがちょこっと）



【ポテトスープ】

地域資源の消費拡大や販売促進等の取組

- ◆町内外のイベント・商談会での消費者・バイヤー等の反応から、販売戦略を検討
- ◆「第29回グルメ&ダイニングスタイルショー春2021」で開催されたコンテストでの高評価を契機に、道内外空港売店などの販路獲得



【商談会の参加】
（東京ビッグサイト）



【空港での販売】

取組の成果

- ◆特産品を活用した新商品の開発 4品（じゃがちょこっと、じゃがいもスープ 等）
- ◆コンテスト後の販売額 1,097千円（R3.7～12実績（6ヶ月間）、「じゃがちょこっと」のみ）
- ◆本事業の開発商品を含む地域商品の販売額 4,070千円（H30実績）→ 6,450千円（R2実績）